

業務内容書

◆ **業務名**：令和4年度那覇港カーボンニュートラルレポート形成計画策定業務委託

◆ **業務目的**：国土交通省では、「2050年カーボンニュートラル」宣言（2020年10月）を契機に、港湾地域における脱炭素化を目的とした「カーボンニュートラルレポート（以下、「CNP」）」の形成に取り組んでおり、令和4年3月には、沖縄県内の重要港湾を対象として、「沖縄におけるカーボンニュートラルレポート形成に向けた方向性」が沖縄総合事務局より示されたところである。

本業務は、これら施策・取組等を踏まえ、那覇港における港湾の現状や脱炭素化に向けた動向を整理するとともに、CNP形成に向けた方針の設定、温室効果ガス排出量の削減計画等について、各関係者と協議・検討を行い、「那覇港CNP形成計画」の策定を行うものである。

◆ **業務項目**：以下のとおり

項目		単位	数量
1	計画準備	式	1
2	現状整理	式	1
3	CNP形成計画における基本的な事項	式	1
	(1) CNP形成に向けた方針	式	1
	(2) 計画期間・目標年次の設定	式	1
	(3) 対象範囲の設定	式	1
	(4) 推進体制、進捗管理の検討	式	1
4	温室効果ガス排出量の推計	式	1
	(1) CO2排出源の整理	式	1
	(2) CO2排出量の推計	式	1
	(3) CO2吸収量の推計	式	1
5	温室効果ガスの削減目標及び削減計画	式	1
6	港湾・産業立地競争力の強化に向けた方策 (※)	式	1
7	ロードマップの作成 (※)	式	1
8	関係者ヒアリング (※)	式	1
9	協議会の実施 (※)	式	1
	(1) 協議会資料の作成 (※)	式	1
	(2) 協議会の運営 (※)	式	1
10	打合せ協議 (※)	式	1
11	報告書作成	式	1

(※) 項目6～8については、契約締結後の予算措置状況に応じ、設計変更（追加）を行うことを予定している。また、項目9、10については、協議会1回分、中間打合せ1回分の数量を計上しており、2回目以降については、前述と同様に、設計変更（追加）を行うことを予定している。
なお、設計変更については、監督員と協議の上行うとともに、特記仕様書第5条による取り扱いを行うものとする。

1. 計画準備

本業務を実施するにあたり、事前に業務の目的や内容を把握し既存資料を収集したうえで、業務の手順や実施に必要な事項を整理した業務計画書を作成する。

2. 現状整理

那覇港の地理的位置、港湾の利用状況、港湾施設の整備状況・整備計画、港湾区域・臨港地区及び周辺地域の産業の概況等を整理するとともに、我が国及び那覇港周辺地域における脱炭素化に関連する計画（沖縄県や周辺市町村の計画等）や具体的な取組状況等、脱炭素化に向けた動向を整理する。

3. CNP 形成計画における基本的な事項

(1) CNP 形成に向けた方針

「2. 現状整理」を踏まえ、①脱炭素に配慮した港湾機能の高度化（港湾ターミナル内の脱炭素化）、②集積する臨海部産業との連携（港湾ターミナル外の脱炭素化）等による「港湾地域の面的・効率的な脱炭素化」等の観点から CNP 形成計画の方針を検討する。

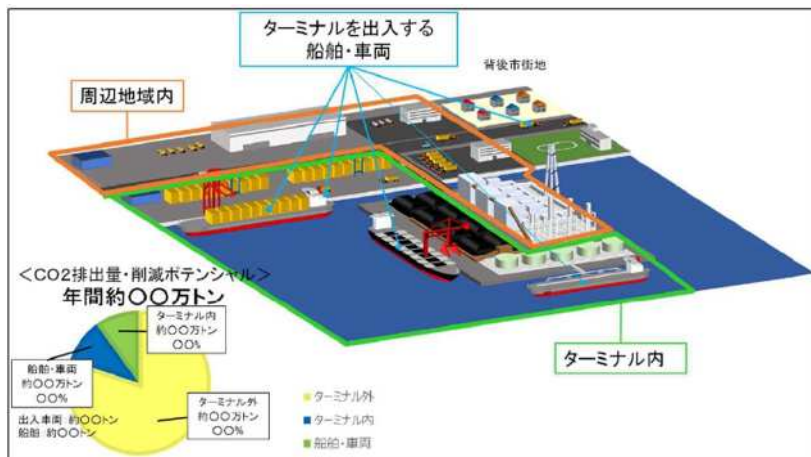


図1 ターミナル内・外のイメージ

(「カーボンニュートラルポート (CNP) 形成計画」策定マニュアル (国土交通省港湾局) より)

※上記 (1) については、令和4年3月に沖縄総合事務局により公表された「沖縄におけるカーボンニュートラルポート形成に向けた方向性」に示された内容と整合を図ることとする。

(2) 計画期間・目標年次の設定

政府の温室効果ガス削減目標（短・中期目標：2030 年度に 2013 年度比 46%削減、長期目標：2050 年にカーボンニュートラル実現）等を踏まえ、那覇港における CNP 形成に必要な期間、目標年次を設定する。

(3) 対象範囲の設定

図 1 等を参考に、港湾管理者等が管理する公共ターミナル（コンテナターミナルやユニットロードターミナル等）における脱炭素化の取組に加え、ターミナルを経由して行われる物流活動（海上輸送、トラック輸送、倉庫等）や港湾（専用ターミナルを含む。）を利用して生産・発電等を行う臨海部に立地する事業者（発電、鉄鋼、化学工業等）等の活動も含め、対象範囲を設定する。

(4) 推進体制、進捗管理の検討

CNP 形成計画の策定に際し、調整すべき関係者及び計画推進時の実施体制及び協力体制を検討する。

4. 温室効果ガス排出量の推計

(1) CO2 排出源の整理

本検討対象範囲における CO2 排出源（荷役機械、船舶、輸送車両、工場、事務所等）を以下の項目について整理する。

区分(場所)	排出源
①港湾ターミナル内 (公共、専用別)	・荷役機械 ・陸上電力供給設備 ・リーファーコンテナ用電源 ・管理棟・照明施設 等
②港湾ターミナルを出入りする船舶・車両 (公共、専用別)	・停泊中の船舶 ・コンテナ用トラクター ・ダンプトラック 等
③港湾ターミナル外 (対象港湾で貨物を取扱う関連事業者を対象)	・発電所、工場等での活動 ・倉庫・物流施設での活動 ・事務所等での活動

表 1 検討区分

(「カーボンニュートラルポート (CNP) 形成計画」策定マニュアル (国土交通省港湾局) より)

(2) CO2 排出量の推計

「4 - (1) CO2 排出源の整理」を踏まえ、那覇港及び周辺地域全体の CO2 排出量を推計する。推計にあたっては、那覇港利用者・周辺関係者等の事業者へのヒアリングやアンケート調査等により、生産量や物流量、焼却量、エネルギー（燃料、電力）の使用量等を確認した上で、各種原単位を用いて CO2 排出量を推計する。推計年次は 2013 年度及び現状（最新の情報が得られる時点）の 2 時点とする。

(3) CO2 吸収量の推計

那覇港港湾区域内の海域における、ブルーカーボン生態系の活動に伴う CO2 吸収量を推計する。

推計年次は2013年度及び現状（最新の情報が得られる時点）の2時点とする。なお、藻場等の面積については、発注者で実施した過年度業務等により整理する。

※上記（1）、（2）については、令和4年3月に沖縄総合事務局により公表された「沖縄におけるカーボンニュートラルレポート形成に向けた方向性」に示されているCO2排出量等を精査の上、検討することとする。

5. 温室効果ガスの削減目標及び削減計画

前項までの検討等を踏まえ、本計画における目標年次におけるCO2削減目標を設定するとともに、削減目標を達成するために取り組むべき具体的な対策を検討する。対策検討にあたっては、4-(1)で整理したCO2排出源別に検討を行う。なお、那覇港及び周辺地域において、新たな施設整備や新規事業所の供用が予定されている場合には、既存の施設と区分した上で、当該施設からの排出量及び削減目標についても可能な限り記述する。

6. 港湾・産業立地競争力の強化に向けた方策（※2頁目上段の注意書きを参照）

CNP形成計画策定にあたって、環境面における那覇港の競争力強化策、産業立地競争力強化策等について検討する。

7. ロードマップの作成（※2頁目上段の注意書きを参照）

目標年次におけるCNPの実現に向け、取り組むべき温室効果ガス削減計画及び施設整備計画等に係る具体的なロードマップを作成する。



図2 ロードマップのイメージ（例）

（「カーボンニュートラルレポート（CNP）形成計画」策定マニュアル（国土交通省港湾局）より）

8. 関係者ヒアリング (※2頁目上段の注意書きを参照)

CNP 形成計画を検討するにあたり、必要となる周辺企業のエネルギー需要、事業計画、脱炭素化の取組状況等を把握するため、関係企業（荷主、港運会社、船社等）10 者（想定）にヒアリングやアンケート調査を実施する（※対象関係企業等については、業務実施段階において、発注者と協議し実施するものとする）。

9. 協議会の実施 (※2頁目上段の注意書きを参照)

CNP 形成計画策定にあたっては、3-(4)で検討した関係者による協議会を実施することとし、協議会に必要な説明用の資料（パワーポイントによるスライドを想定）を作成するとともに、協議会の事務局として、関係者との日程調整など協議会の運営補助を行うものとする（※なお、感染症対策のため原則オンラインによる実施とする）。

協議会は、3回開催するものとし、関係者との合意形成を行うものとする。また、開催日、議題及び運営については発注者と事前に協議するものとする。なお、協議会開催回数については、協議の進捗状況により増減する場合は監督員と協議するものとする。

<協議会（想定内容）>

◆第1回協議会

- ・令和4年3月に公表された「沖縄におけるカーボンニュートラルレポート形成に向けた方向性」の概要説明
- ・業務項目2の説明
- ・2回目以降の実施内容及び実施方針の説明

◆第2回協議会

- ・業務項目3～7の説明
- ・3回目の実施内容及び実施方針の説明

◆第3回協議会

- ・CNP形成計画（案）の提示／関係機関の合意

10. 打合せ協議 (※2頁目上段の注意書きを参照)

業務着手時：1回

中間打合せ：1回

業務完了時：1回

※中間打合せについては、原則オンラインとする。

現地打合せに変更する場合は監督員と協議するものとする。

11. 報告書作成

- ・報告書（紙による報告書は製本 A4 版とし、図面等がある場合は縮小 A3 版折込を標準）2部
- ・電子媒体（各資料の印刷原稿含む）（CD-R）2部